



池田薬局
各店舗の
LINE登録は
こちらから



池田薬局あら町店
こちらの窓口も
ぜひご利用ください
(CLINICS)



オンライン服薬指導のお客様のメリット

- 01 待ち時間の解消になる
- 02 二次感染の不安を解消する



こんなお困りごとございませんか？

- バスの時間があり終了の時間の目途をたてたい。
- 送り迎えに付き添っているが待ち時間を減らして自由時間がほしい。

『病院や薬局での待ち時間が長い』『感染症・二次感染の不安がある』などのお困りごとを解消するオンライン服薬指導。処方箋をLINEで送りお薬ができたタイミングをご連絡いたします。待ち時間を自由時間にして有効活用しませんか？

オンライン服薬指導のメリット！

オンライン服薬指導とは薬剤師と患者様をスマホやPCを用いたビデオチャットでつなぎ、お薬の説明や服薬方法についての説明を受けることができるシステムです。服薬指導後は、お薬を薬局に取りに行くか、ご自宅への配送の相談も可能です。画面ごしであっても、表情と声を聞きながら行うので、薬局を訪れたときと同じように服薬指導を受けることができます。

利用の流れ

- 01 診察をうける
- 02 薬局を予約する
- 03 薬局へLINEまたはFaxにて処方箋を送付
- 04 オンライン服薬指導の日時確認
- 05 オンライン服薬指導
- 06 配送 or 来局受け取り

※診療時にオンライン服薬指導の旨をお伝えいただくか、診療後にオンライン服薬指導に切り替えることも可能です。

いぶし銀

I B U S H I G I N

2022
冬号
Vol.24



寡黙だが、
心は熱く



池田健康相談会

3年ぶりに健康相談会を開催いたしました。こども調剤体験・ハロウィンかぼちゃランタンづくり体験・メイク講座・健康測定会・栄養相談会などのブースへたくさんのおみなさんにおいでいただきました。感染症の流行がつづく中ではありますが、来年はさらにパワーアップして開催いたします。



あらかまつり

アイコンセプト1周年記念イベント「あらかまつり」を11月13日に実施いたしました！沢山の地域のおみなさんにおいでいただき、とてもにぎやかなイベントとなりました！お隣のケアビレッジイーストにお住まいの方にもおいでいただき、観覧いただきました！来年はさらにパワーアップイベント開催いたします！



種苗交換会

第145回秋田県種苗交換会大仙市に10月29日～11月4日まで出展いたしました！農業をはじめ、農業資材・ドローンなどの展示販売を行いました。今回は豪華商品もあたる！＜抽選会＞も実施し、見積シミュレーションを沢山のの方に実施いただきました！

今号の「いぶし銀」

- | | | |
|---|---|---|
| 1 | 2 | 1. 池田ライフサポート&システム(株) ◆ズラトウイちゃん「孤独の解消をし、和気あいあい楽しい時間とさせていただきよう介護をして参ります！」 |
| | | 2. 経営管理本部 ◆安藤大輔 「目の前の課題や問題に取り組みつつ、先見の明を常に意識し、地道に積み上げて参ります。」 |
| 3 | 4 | 3. 櫛北東北ST ◆平川隆幸 「謙虚さを大切に、お客様に信頼されるように日々精進していきたいと思ひます。」 |
| | | 4. 櫛池田薬局たて沼店 ◆高橋美雲 「患者様に頼りにされるよう、たくさん知識を得てスキルアップ出来るように努めます。」 |

CONTENTS

- ◆ 池田グループ 社員が語る働く現場
- ◆ レジェンド社員にインタビュー 社長×対談
- ◆ 池田薬局の挑戦！オンライン服薬指導
- ◆ 池田健康相談会・あらかまつり・種苗交換会

TAKE FREE

池田グループ
社員が語る
働く現場

Check!!

食・健康・暮らし事業を展開する池田グループ。どんなことを日々働くみなさんが考えているのか…！社員の生の声取材する『社員が語る働く現場』シリーズ第1回目。『健康』というテーマを軸に、タグを組むトレーナー・理学療法士・管理栄養士のみなさんです！



Check!!



ブラウブリッツ秋田様と行っている食育プロジェクトのにて選手と管理栄養士の対談を行ったときの1コマです。自分に合う栄養摂取の方法は何なのかを自分で常に探している青木選手。栄養に関する意識はビュッフェスタイルの食事の時に表れるようで…！選手同士どんなことを試しているのか、食事の話、カラダづくりの話で盛り上がるそうです。



同じ訪問看護・介護の同僚との情報共有やコミュニケーションが連携するうえで非常に大切です。

田村 理学療法士は、身の回りのことに介護が必要となった方を対象に、訪問看護サービスの一環として、ご自宅にお邪魔してリハビリを行います。脳血管系、整形外科疾患、難病、呼吸器系官など様々な、疾患のある方と接します。お客様の体の状態はひとりひとり異なるため、個々に合わせてストレッチを行ったり、運動の指導、歩行練習やバランスの練習を行っています。

私は、アイコンセプトのフィットネスジムとトレーナーと一緒に、広報誌『あきげん』に掲載する「ながら体操」を監修しています。7生活習慣病という言葉があるように、運動・食事は習慣の側面が大きいです。いつもの食事・いつもの歩き方などが要因でいつの間にか不調が起こってしまうものです。ちょっとした日常の動作に取り入れる「ながら体操」、筋力や体力の増進のためにフィットネスジムもぜひ活用していただき、運動する習慣をつけてもらえると嬉しいです。

未病という段階からお客様と関わり、少しでもながく、お客様の「自分で歩きたい」などの願いを叶えられるよう伴走して参ります。運動は無理をせず、毎日少しずつ積み重ねていくことが大切です。



理学療法士
田村大樹



管理栄養士
佐々木希

くすり・処方せん

池田薬局

佐々木 料理教室、食育活動、フレイル健診・特定保険指導の栄養指導など、フィットネスジムに通われている方のダイエットコンサル（栄養指導）・スポーツチームへの栄養セミナーなど、幅広い世代の方へ向けて活動しております。

普段、毎日何気なく食べる食事です。その食べ物や自分の体によいように影響があるのかを振り返る機会はないかと思えます。左記の理学療法士の田村さんのお話にもありますが、いつのまにか「体重が落ちすぎていた・増えすぎていた。」「高血圧で薬を飲まなければならなくなっていた」というように、いつのまにか不調がカラダにでるといふケースがほとんどです。世代や目的・疾患の有無に限らず、まずは現在のを知ることが大切です。

池田薬局・認定栄養ケア・ステーションで行う栄養指導は、栄養指導後、ご自身でも日々の栄養管理ができるように指導を行っています。（※疾患がある方は医師の指導のもと継続的に健康観察が必要となる場合もあります。）

栄養指導は、目標達成のためにありますが、『食べる楽しみ』を欠いてはなりません。みなさんと定期的にコミュニケーションをとるりながら、伴走していきます。世代を問わず、どんな些細なことでもご相談ください。



池田薬局・認定栄養ケア・ステーションで行う栄養指導は、栄養指導後、ご自身でも日々の栄養管理ができるように指導を行っています。（※疾患がある方は医師の指導のもと継続的に健康観察が必要となる場合もあります。）



ケアマネージャー、介護福祉用具レンタル担当者、理学療法士、ご本人、ご家族様一同に行うミーティングの様子です。ケアマネージャーは、ご本人、各担当者よりヒアリングを行い、現在の状況を把握します。



日常生活のなかに、ちょっとだけ「ながら体操」を取り入れたり、体力向上のためにフィットネスジムをご活用いただいたり、食生活について「栄養ケアステーション」にご相談いただいたり、皆さんの生活習慣を見直すきっかけに利用していただけると嬉しいです。



保育園での栄養指導では、『紙芝居』などを用いて2歳～4歳のみなさんに講演を行っております。『なんで食べないとダメなの？』という子どもの“なんで？”に答えます！



南部「『会社の変わらないうところは何かと感じていらつしゃいますか？』」

南部「会社の根幹は変わらなく、お客様の困り事に応えるというところにあると思います。雰囲気が変わってきたというのではありませんね。」

社長「四十九年と長きにわたり勤務いただきありがとうございます。『会社の昔と今で変わったな』と思うこと何かありますか？」

南部「昔は商店の感覚が強かったですね。まちの一角にある店に、ちょっと話をしにきてくれる、そういう「ふらつと立ち寄れる場所」という印象ですね。あとは時代的にも働いただけで伸びるそういう時代であったと思いますね。」

社長「がむしゃらに頑張るだけでは、お客様に振り向いてもらえなく、工夫が必要で時代になってきましたね。さきほど、会社の雰囲気が変わってきたと感じるとおっしゃっていましたが、どんなときに変わってきたと思われませんか？」

南部「『いけいけ！』と、やってみたいと感じている。お客様の価値観も社員の価値観も多様になってきたなかで、昔のやり方とか価値観を教え込むのではなく、私自身が行動してそのやり方を見せておくということが大事かなと思う。社員に何か強制的に教え込むことは違うなと私は感じています。」

社長「そうですね。今大事だなんて思う時が来るかもしれないから、先輩の姿はしっかり見ておかなければと思います。」

南部「あと、お客さんにとって良い提案がそうでないのかを、お客さん一人ひとりの状況を加味した中で、試行錯誤しながら自分自身の頭で考えるということが大事ですね。失敗を恐れず、自分自身で挑戦してお客さんとの関係やコミュニケーションを築いていってほしいなと思います。」



レジェンド社員にインタビュー！

社長×対談

農業の部門
県南・秋田市にて
49年勤務

南部昇

